



# 令和4年度の主な取組内容について

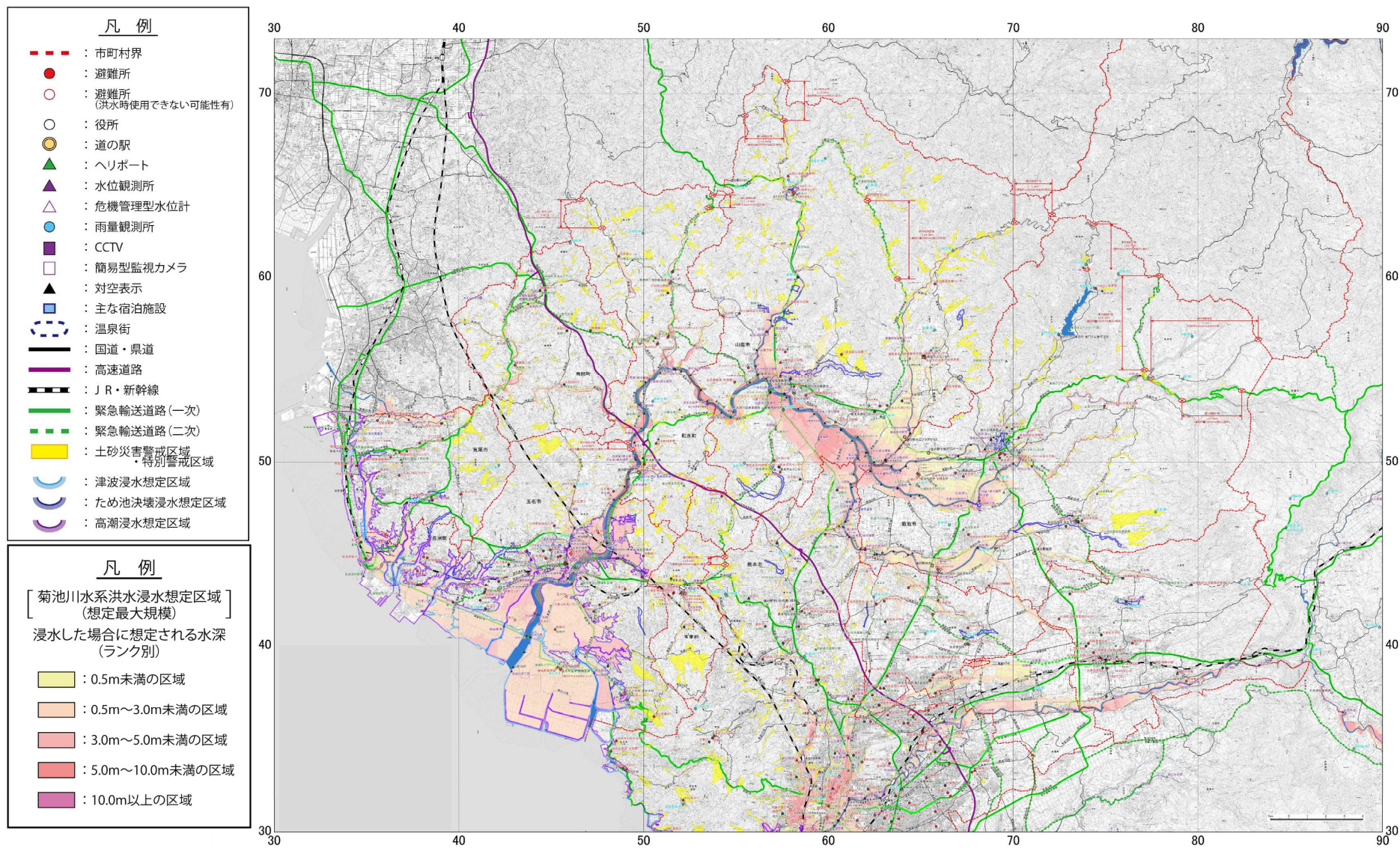




# ■各自治体が広域的に連携できるための仕組みづくり【全関係機関】

## ■熊本県北地域全体の自然災害による被災履歴等災害情報を表示した広域ハザードマップの検討、作成

○合志市・大津町の情報、水位周知河川以外の想定最大規模洪水浸水想定区域、想定最大規模の高潮浸水区域の情報を追加するなど、広域ハザードマップの更新を行った。





# ■水防学習・教育の推進 【菊池川河川事務所】

## ■防災に関する継続性のあるイベント等の企画、実施

○各自治体の防災イベントへの参加や、地域住民や消防団等を対象とした、防災講習や体験型防災講座を実施した。



令和4年6月【対象者：菊池市七城町地域住民】



令和4年6月【防災フェア（主催：熊本市植木町田底校区）】



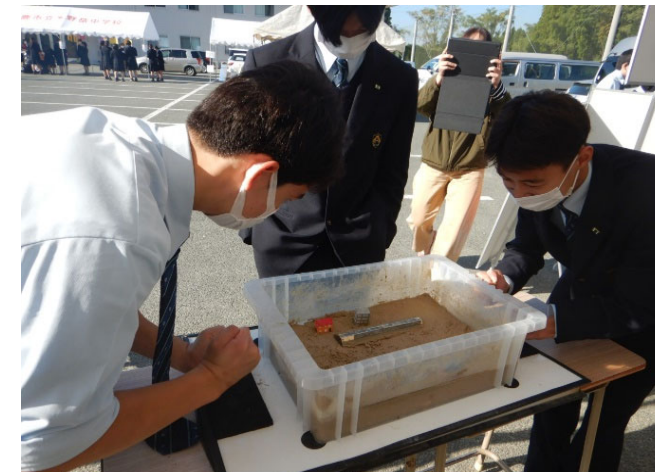
令和4年10月【第35回金魚と鯉の郷まつり  
防災フェア（主催：長洲町）】



令和4年9月【対象者：長洲町消防団女性消防隊】



令和4年8月【あらお防災フェスタ（主催：  
荒尾市）】



令和4年11月【城北高校防災のつどい  
（主催：山鹿市 私立城北高等学校）】



# ■流域治水プロジェクトの推進 【菊池川河川事務所、熊本県河川課】

## ■「くまもと流域治水プロジェクト」の住民向けパンフレット作成・啓発活動

○流域治水の取組の更なる推進を目的に、菊池川河川事務所、熊本河川国道事務所、八代河川国道事務所で「くまもと流域治水プロジェクト」のパンフレットを作成中。  
 今後、熊本県も含めてパンフレットを活用した流域治水の啓発活動を実施する予定。

詳細は、資料2-2参照

**みんなで取り組む** みんなが協力する! **くまもと流域治水** みんなにもやれることが増える!

**やるばい宣言!** おっもやっばい!

**熊本に住んでいる方(流域関係者)**

**まずは、自分や家族のこと**  
 身の回りの水害危険性を確認し、自分や家族の命を守るための取組み

**それから、地域のこと**  
 近隣に暮らす人たちが協働し、一緒に地域の防災力を向上させるための取組み

**さらに、流域のこと**  
 誰でもできる、流域全体のことを考えた治水効果を発揮するための取組み

**? 流域治水って何をするの?**  
 地域の被害を最小限にするために、**地域**で協力したり、**個人**でできることから**取り組む**ことです。

**? どんな違いがあるか** **これからの流域治水**

**これまでの治水**  
 ダム、堤防、川幅を広げる、川幅を狭める、川幅を狭める、川幅を広げる

**これからの流域治水**  
 地域の力を集めて、地域全体で取り組む!、わたしの田んぼも、地域全体で取り組む!、わたしの家も、地域全体で取り組む!、雨水貯留施設や浸透槽を設置して、雨水を貯留・浸透させる!、川幅を広げる

これまでの治水対策は、堤防を築いたり、川幅を広げたり、その他、ダムの建設やポンプ場の設置、河川内の樹木伐採など、行政主体で行ってまいりました。

これからの流域治水は、これまでの治水対策に加えて、地域が協力して防災に取り組んだり、各家庭で雨水貯留や浸透に取り組むなど、みんなで取り組む、水害を防ぐという考え方で、

**わたしたちができる取組み3本柱**

**まずは、自分や家族のこと**  
 例) 防災情報取得方法の確認  
 大雨の発生が予想される場合は、防災情報取得方法を確認し、防災情報を受け取る。大雨の発生が予想される場合は、防災情報取得方法を確認し、防災情報を受け取る。

**それから、地域のこと**  
 例) 地域防災リーダーの育成  
 地域防災リーダーの育成。地域防災リーダーの育成。地域防災リーダーの育成。

**さらに、流域のこと**  
 例) 2030 雨庭  
 パートナーシップ  
 (雨庭) 表面排水  
 雨が流れていくようにするには、みんなで河川に流れ込む雨水の量を減らす必要がある。流域のことを考えた個人でも取り組める流域治水の対策をご紹介します。

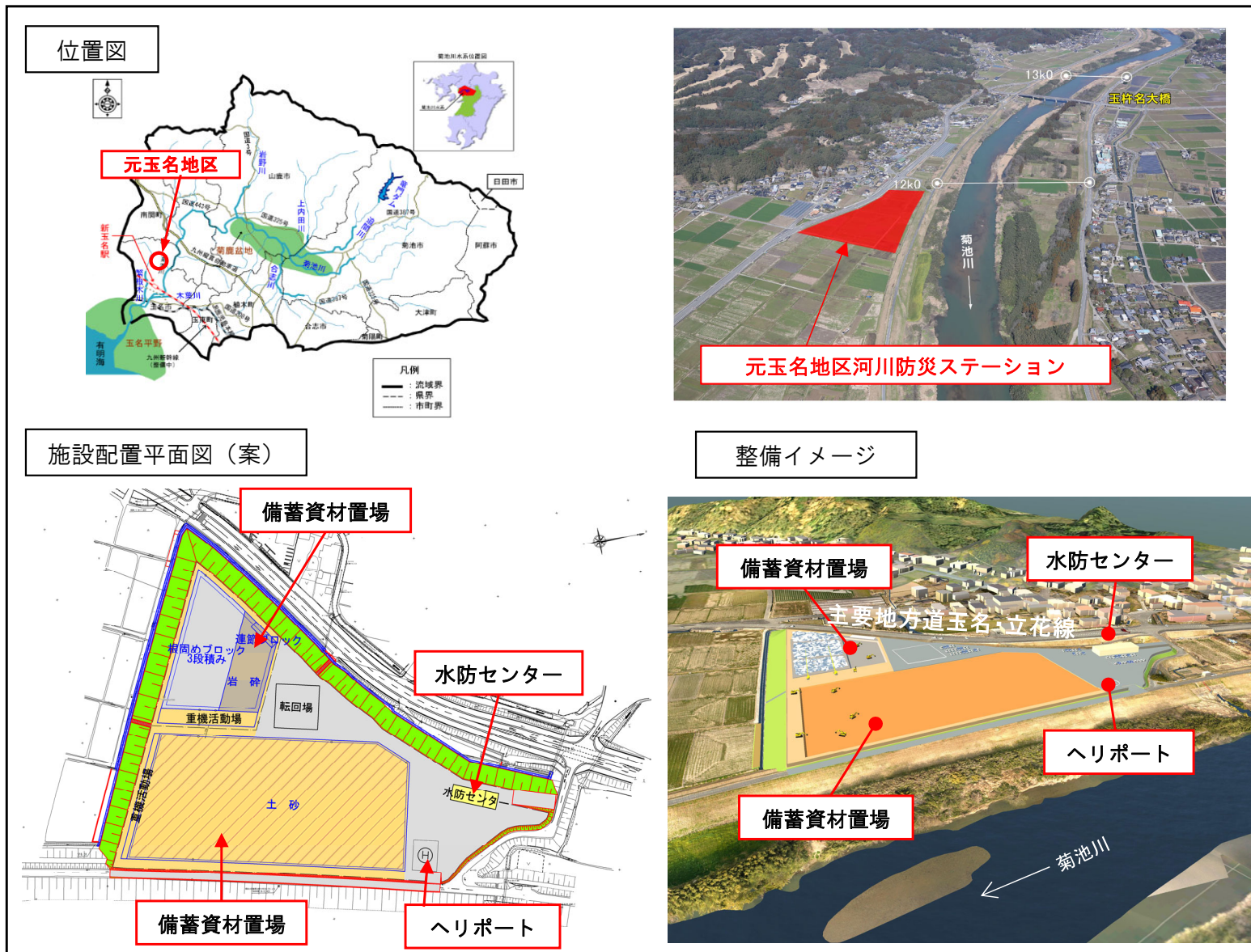
個人や各家庭の小さな取り組みが、やがて輪となって、近所の方や地域の方の命を守る大きな力となります。  
**「くまもと流域治水プロジェクト」の具体的な取り組みを見てみよう!**

やるモン! みんなでやるモン! Zzz... (安心だモン)

# ■ 防災情報提供を支援するハード整備【菊池川河川事務所、玉名市】

■ 浸水被害を最小限に抑えるため、迅速な水防活動及び緊急復旧活動を行う拠点となる河川防災拠点等の検討、整備

○ 洪水時の水防活動や緊急復旧活動を行う拠点となる「河川防災ステーション」の整備を玉名市と連携し進めている。



※ 今後、詳細な設計等を実施により、実施内容を変更する場合があります。



## ■防災に関する継続性のあるイベント等の企画、実施

- 「くまもとマイタイムライン防災教育サポート事業」を玉名市立伊倉小学校、菊池市立七城中学校・菊池南中学校や熊本県立ひのくに高等支援学校などの県内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校（計20校）で実施。
- くまもとマイタイムライン専用WEBサイトでの公開や市町村における出前講座、学校での防災授業等で活用する作成支援動画も制作（令和4年10月）。



The image shows a composite of two parts. On the left is a yellow banner for the 'KUMAMOTO くまもとマイタイムライン' (Kumamoto My Time Line) campaign, featuring a bear mascot and the slogan '明るいうちから 早めに避難するモン!' (Brightly from the start, evacuate early!). Below the banner are icons for various actions: '熊本県の災害の特性や被害の状況' (Characteristics and damage of disasters in Kumamoto), 'マイタイムラインの作り方' (How to create My Time Line), 'マイタイムラインを伝える' (How to communicate My Time Line), 'マイタイムラインのアイデアブック' (My Time Line Idea Book), and 'マイタイムラインの作成支援動画' (Creation support video for My Time Line). Below these icons is a section titled 'マイタイムラインとは?' (What is My Time Line?) with a list of bullet points explaining the concept and its benefits. On the right is a video thumbnail showing two women in green vests speaking, with a red play button icon overlaid.

マイタイムライン専用WEBサイト、作成支援動画

防災教育サポート事業



(合志市)



(菊池市)

火の国ぼうさい塾



(山鹿市①)



(山鹿市②)





# ■災害発生を想定した事前準備【共助】【熊本県河川課】

## ■高齢者等の災害時要配慮者を対象とした避難確保計画の作成、訓練の検討、実施

### 【全県的な取組み】

○県内全ての要配慮者利用施設が早期に避難確保計画を作成するよう、施設管理者を対象に以下の取組を実施。その結果、本県の計画作成率（洪水）は2.9%（H31.3月）から94.3%（R4.9月）に向上。100%となるよう市町村と協力して取組中。

- ① 避難確保計画作成講習会の開催
- ② 講習会に参加できなかった施設に向けて、計画作成支援動画を作成し、Youtubeで公開
- ③ 施設が容易に自施設の浸水深を確認できるよう、県ホームページ（防災情報くまもと）を改修

### 県ホームページ(防災情報くまもと)の改修内容

防災情報くまもと  
Kumamoto Disaster Prevention Portal

地点をクリックすれば、浸水の原因となる河川ごとの浸水深が確認可能

ハザードマップ  
※浸水想定区域の洪水情報表示時、ハザードマップの浸水想定区域をクリックすると、

浸水想定区域

- 洪水
- 津波
- 高潮

観測情報

- 河川水位情報

ため池

- ため池情報

土砂災害警戒区域・特別警戒区域（R2.6月時点）

- 指定箇所
- 土石流

地域名,住所を入

河川	管理	浸水深	備考
緑川	国管理	5.0~10.0m	
加勢川	国管理	3.0~5.0m	
御船川	国管理	3.0~5.0m	
木山川		3.0~5.0m	1日~3日未満
矢形川		3.0~5.0m	1日~3日未満

観測局

- 緑川 網津、城南、上揚、津留、中甲橋
- 加勢川 大六橋
- 御船川 御船、県御船
- 木山川 赤井、県津森
- 矢形川 神掛橋、落合橋、嘉島

### YouTubeで動画公開

洪水及び土砂災害を想定した要配慮者利用施設

災害発生共有

川のの様子

災害砂

注意

警戒

危険

大雨特別警報

緊急安全確保

# ■災害発生を想定した事前準備【共助】 【熊本県河川課】

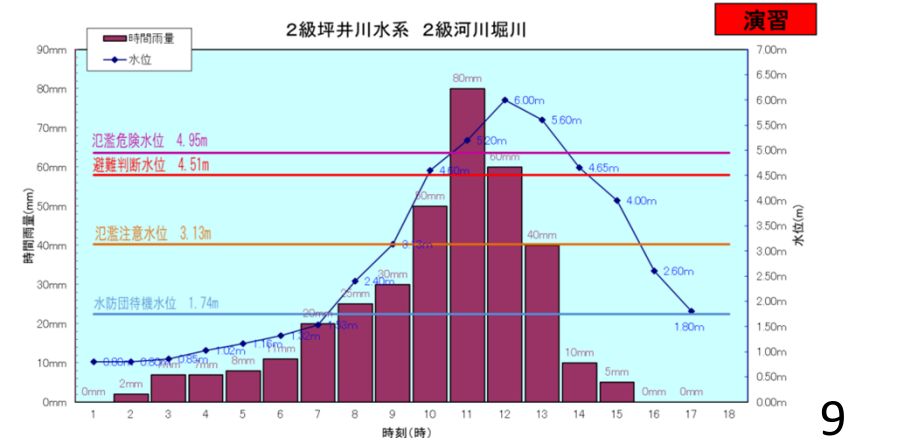
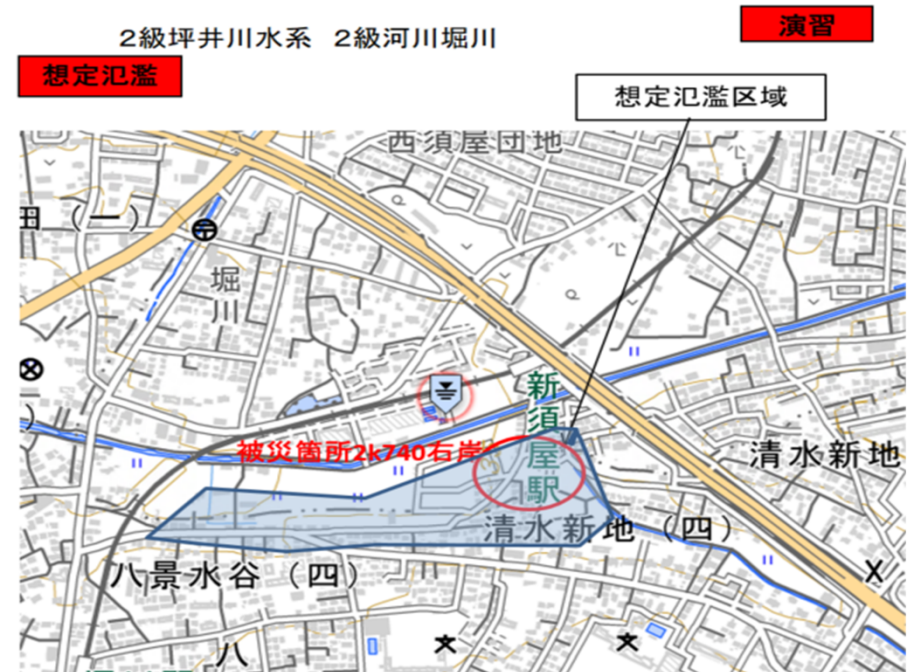
## ■出水期前のホットライン訓練（洪水・土砂災害）など、関係機関が連携した定期的な水防訓練の実施

- 毎年、出水期前に県管理河川における出水時の情報伝達訓練を実施
- 令和4年度は合志市を流れる堀川について、同市と訓練を実施

令和4年5月11日(水)

時間	情報の種類	伝達内容	伝達ルート		伝達手段	様式	備考
			発信	着信(経路)			
9:30	大雨洪水警報発令	演習開始	整備局	河川課→県北本部→合志市	メール	任意	
9:40	氾濫注意水位突破 3.13m (須屋観測局)						
	水防警報発表(第1報)	合志市へ通知、水防団出動、パトロール開始	県北本部	合志市、河川課	メール	水防警報様式(出動)	
10:30	避難判断水位突破 4.60m						
	水防警報発表(第2報) 水位情報の周知	警戒情報(避難判断水位到達) 水位情報の通知・周知	県北本部	合志市、河川課	メール	水防警報様式(警戒)	
10:40	水位がさらに上昇の見込みであるため 合志市長より避難勧告発令の報告		合志市	県北本部→河川課	NTT電話	口頭	
11:00	氾濫危険水位突破 5.2m						
	水防警報発表(第3報)	嚴重警戒情報(氾濫危険水位到達) 水位情報の通知・周知	県北本部	合志市、河川課	メール	水防警報様式(嚴重警戒)	
	ホットラインの実施	首長へ警戒情報(氾濫危険水位到達)	県北本部	合志市	NTT電話	口頭	
11:00	出水状況報告(第1報)	11:00には氾濫危険水位を突破し、さらに上昇中	河川課	整備局 (地域河川課)	メール	出水様式一総括	
11:20	災害情報(速報)	合志市新須屋(2k740)付近で堤防より越水発生	合志市	県北本部→河川課	NTT電話	口頭	
	被害情報報告(第1報)	ホットラインにより本省と整備局に直接連絡	河川課	本省 (治水課) 整備局 (地域河川課)	マイクロ	口頭	
11:40	出水状況報告(第2報)	水位状況報告	河川課	整備局 (地域河川課)	メール	出水様式一総括	
	被害情報報告(第1報)	合志市新須屋(2k740)付近で堤防より越水発生	河川課	整備局 (地域河川課)	メール	出水様式-2(1) 出水様式-2(2)	
12:55	合志市より堀川 右岸2k740付近の堤防決壊報告	堤防が決壊、増破の恐れあり	合志市	県北本部→河川課	NTT電話	口頭	
13:00	災害支援要請	整備局 地域河川課へ排水ポンプ車(30m <sup>3</sup> /分)を1台の支援要請	河川課	整備局 (防災課)	FAX (マイクロ)	九州地方における大規模な災害時の応援に関する協定書 別紙-1	
13:10	出水状況報告(第3報)	水位状況報告	河川課	整備局 (地域河川課)	メール	出水様式一総括	
	被害情報報告(第3報)	被害情報報告(氾濫情報、一般被害)	河川課	整備局 (地域河川課)	メール	出水様式-2(1) 出水様式-2(2)	
13:30	災害支援	④に対する回答(災害支援の要請訓練)	整備局	河川課	FAX (マイクロ)	九州地方における大規模な災害時の応援に関する協定書 別紙-2	

演習シナリオ(抜粋)





## ■各機関のこれまでの主な取組について

取組内容	関係機関名
LINEを利用した情報伝達手段の検討	熊本市
多言語の防災情報カードの作成	熊本市
外国人向け防災訓練の実施	熊本市
スマートフォンで防災情報を確認できるようにQRコードを記載した啓発チラシを作成	熊本市
防災シンポジウムの実施	熊本市
地域防災活動の優良事例集作成	熊本市
民間企業と連携した一時避難所の検討・協定締結	熊本市、荒尾市、長洲町、菊池市 玉名市
防災情報システムおよび情報伝達システムの導入・運用開始	荒尾市
地区防災計画づくりの支援	荒尾市
内水浸水対策の検討	荒尾市
防災情報等のメール配信サービス(愛情ネット)	荒尾市、南関町、長洲町
洪水浸水想定区域等を踏まえた避難情報標識等の設置検討、整備	荒尾市、菊池市

※赤字は令和4年度に新たに実施した取組

## ■各機関のこれまでの主な取組について

取組内容	関係機関名
広報誌に、防災コラムを掲載	玉名市
防災業務計画書の見直し(浸水想定区域図をもとに指定避難所見直し等)	玉名市
ケーブルテレビを利用した避難所情報等の提供	玉名市、長洲町
備蓄倉庫を備えた避難所として活用可能な防災拠点の整備	玉名市
テレビ(データ放送)を利用した住民情報サービスを開始	山鹿市
マイハザードマップ作成支援	山鹿市、熊本市、熊本県、 菊池川河川事務所
避難所の開設状況や混み具合をスマートフォンなどで手軽に確認できるシステムを導入	山鹿市
スマートフォンを利用した防災・行政のアプリの開発	菊池市
他市町との災害応援協定の締結	菊池市
防災士養成講座の実施	菊池市、荒尾市、合志市、長洲町、 大津町
住民の適切な避難支援のためのマイ避難カードの作成	合志市

※赤字は令和4年度に新たに実施した取組



## ■各機関のこれまでの主な取組について

取組内容	関係機関名
小中学校の防災出前講座、防災キャンプ等の実施	玉東町、山鹿市、菊池市、玉名市、荒尾市、熊本県、菊池川河川事務所
WEB版防災マップの構築	玉東町
町HPのサイトを、行政・観光・防災サイトに分けて表示	長洲町
災害時の救援・救助等の相互応援を目的に、相互応援に関する協定を締結	長洲町、玉名市、南関町
防災倉庫の整備、油圧ショベルやダンプ等の機材整備、重機操作研修等	長洲町
地域の防災リーダー育成の支援	長洲町、和水町 熊本県、菊池川河川事務所
想定最大規模降雨の浸水想定区域を踏まえたハザードマップの更新	和水町、山鹿市、菊池市、熊本市玉名市、荒尾市、南関町
避難所運営マニュアルの見直し	和水町
免震構造による災害に強い庁舎の建設	大津町
町管理河川状況を監視するためのカメラ設置	大津町

※赤字は令和4年度に新たに実施した取組

## ■各機関のこれまでの主な取組について

取組内容	関係機関名
要配慮者利用施設における避難確保計画の作成支援	熊本県
避難勧告の発令に着目したタイムラインの検討	熊本県
防災情報くまもとの運用開始	熊本県
ハザードマップシステムの運用開始	熊本県
「くまもとマイタイムライン」の専用Webサイトを開設	熊本県
要配慮者利用施設管理者向けの「避難訓練研修」をWeb開催	熊本県
想定最大規模降雨の洪水浸水想定区域の検討	熊本県、菊池川河川事務所
想定最大規模の高潮による浸水区域の検討	熊本県
国土強靱化地域計画の策定	熊本県・自治体
「くまもと流域治水プロジェクト」のパンフレットを作成	熊本県、菊池川河川事務所
出水期前に県管理河川における出水時の情報伝達訓練を実施	熊本県、合志市
「大規模水害に関する広域避難計画作成モデル」の検討	熊本県

※赤字は令和4年度に新たに実施した取組



## ■各機関のこれまでの主な取組について

取組内容	関係機関名
地域ごとに町の予報官を配置し、顔の見える関係を構築	熊本地方気象台
予防的避難など住民の自主避難につなげるため、熊本地方気象台からの情報提供の充実	熊本地方気象台
大雨になる可能性がある場合に、県市町村に対する「大雨についての解説」を実施	熊本地方気象台
線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ	熊本地方気象台
気象アドバイザーによる地方公共団体のバックアップ	熊本地方気象台
気象台長から菊池川流域各市町長へのホットラインによる危機感共有	熊本地方気象台
自治体向け気象防災ワークショップの実施	熊本地方気象台
報道機関を対象とした気象連絡会の実施	熊本地方気象台
市町村大雨対応訓練への協力	熊本地方気象台
浸水想定VRを作成	菊池川河川事務所
熊本県北地域広域ハザードマップの更新	全関係機関
菊池川流域タイムライン(案)の作成	全関係機関
河川防災ステーションの整備	菊池川河川事務所、玉名市

※赤字は令和4年度に新たに実施した取組